

ハローワーク津島 就職支援業務報告（令和元年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【職業紹介機能の向上】

当所においては求人情報提供端末よりも職業相談、求人情報誌及び庁内掲示に対する依存度が高い（求人情報誌や掲示に対する注目度が高い）ため、特に次の2点について取り組みをすすめました。

ア 紹介件数と就職件数の増加に向けて、「プレ相談窓口」における業務の流れの整理・強化、雇用保険受給者の相談の強化。

求職者端末で求人印刷ただけで帰ろうとする者に対して求人の応募状況等の情報提供を行うことや、求職申込の簡略化（求職者から見て）を行い、求職者は窓口に寄るものという状況を作ることに取り組みました。また、雇用保険受給者に対しては、特にプレ相談の対象（この場合職業相談窓口全体でプレ相談を行う）として求職意欲の高い者に対してハローワークの利用方法の説明や、紹介の勧奨を常に行うこととしました。

イ 求人充足件数の増加に向けて、求人充足会議の効率のよい実施、良質な求人確保のための事業所への情報提供（どのような条件の求人が充足するのか等）。

週1回の求人充足会議においては基本に立ち返り、どのような求人を庁舎掲示するかどうかだけでなく、どのような求人が充足しやすいのか、どのように求人を多くの求職者に見てもらおうか等について、話し合う場としました。ただし、効率よく短時間での開催を心がけました。

良質求人の確保のために管内事業所を積極的に訪問し、働き方改革、応募の多い求人条件等の情報提供を行いました。

【障害者の雇用促進、障害者雇用率のアップ】

障害者対象の職場実習先を積極的に開拓することとし、また実習先の充足のため職場実習の面接会を開催しました。また海部なかぼつへ求人企業情報を提供する等、求職者の求人閲覧機会を増やす取り組みを進めました。

（2）サービスの改善・業務改善を図った事項

ハローワークシステム刷新に向けての所内レイアウトに合わせ、プレ相談窓口（応募状況の確認等のための簡易窓口）を設置し、簡易な相談から職業相談窓口への誘導を行いやすいようにしました。

津島所の管内地域は三重県・岐阜県の県境に接しており、前年度に引き続き他県他所との合同就職フェアを開催しました。前年度の三重県桑名所のみでなく、岐阜県大垣所とも協力しあい、3県3所の合同就職フェアを実施しました。同じ労働市場圏として求人者・求職者の多くが集まり、各所の自治体からは後援として、県を超えた地域が一体的に取り組を行うことで、就職・充足件数の増加を図りました。

また、就職氷河期世代に対する支援は喫緊の課題であることを踏まえ、支援窓口の対応前ではありましたが、令和元年12月5日に名古屋市内3所と三重県桑名所との5所共催で「正社員就職フェア」を各所と協力し実施いたしました。管内企業2社と求職者の出席もあり、特に事業所へは丁寧な説明を心掛け、「就職氷河期世代限定・歓迎求人」の確保に努めました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所は名古屋に隣接する地域であり、以前から求職者の3割程度は名古屋で就職する傾向があります。一方、木曾三川を渡って桑名北部また海津地域の求職者が当所管内に就職する傾向はこれまでと同様に見られるところでもあります。

当所管内の求人の条件、特に給与や休日は名古屋に比べ低い又は少ないことが元年度における事業所訪問や求人条件の検討において明確になっているところであり、ここを少しでも改善することによりこの地域での就職の増加につなげることが課題と思われま

す。地域の企業に対する求人条件の向上の提案については、現在平和町や愛西市が行っている企業誘致によって名古屋市方面から移転してきた企業の求人条件を求人者・求職者へ提供することも積極的に行ってまいります。

(4) その他業務運営についての分析等

年度末において新型コロナウイルスの感染防止対策により、ハローワークの利用を最小限にする取り組みを行った結果、紹介件数が減少しています。今後ウイルス感染の沈静化又は離職を余儀なくされたことによる求職者の増加への対応については通信紹介や、ハローワークインターネットサービスの最大限の活用を促していく必要があり、またリモートの面接における留意事項等の情報発信も行う必要があります。

さらに、求人開拓（学卒含む）も必要となっています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足数	雇用保険 受給者 早期再就 職件数	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	③学卒ジョブサ ポーターの支援 による正社員就 職件数	⑦正社員求人 数(必須指標)	⑧正社員就職 件数(必須指 標)	⑩生涯現役支援 窓口での65歳以 上の就職件数
目標	2,750	2,417	981	35.1%	48.1%	289	11,679	1,379	85
実績	2,530	2,176	1,102	32.2%	46.7%	313	10,017	1,213	214
目標達成率	92%	90%	112%	91%	97%	108%	85%	87%	251%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率